

ブライダル・マタニティー・ 介護エステ・カイロによる 新市場進出で顧客生涯価値の向上

支援機関：新居浜商工会議所

支援内容：販路開拓

支援区分：経営革新

カイロサロン ラクロス



【企業概要】

社名：カイロサロン ラクロス

代表者：沖本裕次郎

業種：療術業

所在地：新居浜市繁本町5-31

資本金：なし

設立：平成14年

従業員：10名

Information

● 当社設立の背景、動機

「体と心が調和した健康生活を提供する」を経営理念として掲げ、平成14年にカイロサロンラクロスを新居浜市徳常にて創業した。当初は、カイロプラクティックの良さを知ってもらうために、地域イベントへの参加や健康講座の講師、ボランティアカイロなどで知名度と技術力を高めてきた。慢性病の80%は背骨が原因であり、その背骨が湾曲したり圧迫を受けることで、神経系統や各臓器に負担をかけ、病気の原因となっている。背骨である脊髄を正常に戻すことで、病根を絶つことができる。肩こりや腰痛、O脚などで悩んでいる方に、健康体を取り

戻し、明るく笑顔の生活を送っていただきたいという思いで起業した。また、エステとの併設が評判となり、アットホームな雰囲気の中で、高い技術力と誠実な接客で売上も順調に推移してきた。

しかし、景気低迷と個人消費の冷え込みにより、通常のカイロ&エステのみでは、顧客獲得と売上拡大が見込めない状況になってきた。そこで、ブライダル・マタニティー・介護分野へ進出し、新たな付加価値の獲得をめざすことにした。結婚式を控えた花嫁さんには、ウェディングドレスを美しく着こなすことができ、緊張感や疲労感を和らげたいという

ニーズがある。妊婦さんには、肩こり・腰痛などの悩みがあり、安産や健康への不安がある。また、高

齢者社会で、高齢者の健康と介護が課題となっている。

● 事業概要

花嫁さんや妊婦さん、高齢者の上記のニーズに応えることができる施術方法はないか、ラクロスグループのメンバーや従業員と検討し、ブライダルカイロ、マタニティーカイロ、介護カイロなどの施術方法を開発した。ブライダルカイロにおいては、結婚式場やブライダル業者と連携しながら、花嫁・花婿を対象に、姿勢改善カイロを提供する。

マタニティーカイロについては、産婦人科病院と連携し妊婦さんを対象に、カイロ施術ができる助産師、看護師による安産のための産前産後のカイロと出産に関する相談を受ける。

介護カイロについては、介護施設やケアマネージャー等と連携し、定期的な訪問でリハビリカイロを実施する。結婚から介護まで顧客のパートナーとして顧客生涯価値を高める。

【主な事業内容】

① ブライダルカイロ

- 結婚式場やブライダル業者と連携し、結婚式前から結婚式当日まで、花嫁・花婿の健康・美容相談を受け持つ。



骨の歪みを改善

- 結婚式前において、花嫁・花婿さんの姿勢改善カイロ
- 結婚式当日、結婚式前の新郎新婦さんの緊張感と疲労感を和らげる

② マタニティーカイロ

- 助産師、保健師、看護師であるカイロ施術師による健康相談・施術。
- 定期的なケアで、安心・安全出産。



③ 介護カイロ

- 介護施設と提携し、定期的訪問によるリハビリカイロを行う。



肩関節のリハビリカイロ

- ケアマネージャーと連携し、高齢者宅へ訪問し、症状に応じた施術を行う。

④ 肩こり解消カイロ

- 石鎚サービスエリアで5分間肩こり解消カイロ。



筋肉のコリをとり、血流アップによる疲労回復・眠気防止による事故防止効果

■ 拠点の具体的な支援内容

1. ビジネスプランのブラッシュアップ

最初の相談は、現在既に取り組んでいる、高速道路のサービスエリアで展開している5分間カイロの売上を拡大したいとの相談であった。高速エリアだけの範囲では売上規模も大きく見込めないため、サービスエリアだけでなく、他の新規サービスについても検討することとなった。相談者は、既に介護施設やブライダルフェアでリハビリカイロやブライダルカイロなどを紹介したことがあり、評判も良かったとのことだったので、これらの新規サービスの提供で売上拡大を目指すこととなった。

【主な検討課題】

- 新規サービスについて、新規サービスの内容とニーズ、施術内容の検討、販路開拓などを検討する。
- 必要な資金調達、社員の採用と人員計画、販促手段とその時期などについて明確にする。
- その他、必要な調査に関する時期や費用を検討する。

2. 経営革新申請へのサポート

上記の作業をすすめていく上で、事業の新規性や取組内容などで公的な支援制度が活用できないかを検討する。

経営革新の承認で低利融資を受けられると提案したところ、是非挑戦したいとのことだったので、申請書のブラッシュアップに関してサポートした。

3. フォローアップ

沖本氏の熱意と努力が実り、平成21年9月経営革新の承認を受けた。経営革新事業の進捗把握等のため、定期的に支援していく予定である。

● 拠点を利用した事業者の声

経営革新申請などの文書を書くことが苦手なため、大変時間がかかってしまいました。しかし、経営革新申請によって、これまで頭の中で考えていたことが整理でき、今後の事業の方向性が明確になったように思います。カイロというまだまだ知名度の低い業種のため、いかに情報発信し、少しでもカイロプラクティックの良さと知名度を高めるか苦心していました。今回、新居浜商工会議所の応援コーディネーターの方や指導員の方の支援のもと、経営革新の承認を受けられたことに感謝しております。県の承認を受けたことで、自信をもって今回の新規ビジネスを展開することができます。今後とも引き続き

き、支援していただきたくよろしくお願いいたします。



代表者 沖本裕次郎



Staff voice 支援に携わったスタッフの声



応援コーディネーター
西村 修造

沖本さんの人柄と熱心さには、頭が下がる思いです。1か月に1回のペースで会議所を訪問してもらい、常に次回の宿題をお願いしていました。毎日、忙しい業務の中、お願いした課題をいやな顔もせず、いつも笑顔で対応されていました。カイロに対する技術と知識は専門的で深く、施術やカイロに関する内容を説明してもらおうと、説得力ある説明をされ驚かされました。今後は今回の新規ビジネスを実行し、その成果が試されます。しかし、沖本さんの実行力と人間力で成功できると確信しております。